

## 【アイデア部門】

### 日本眼科医会賞 三川 草平

## ChatGPTを使って、言葉だけで Power Pointのスライドを作成する

最近、会話形式でAIからの回答が得られるChatGPTが注目されています。私はこのChatGPTを活用することで、業務効率を大きく向上させられると考えています。

例えば、プレゼンをする場合のスライド作成、これは視覚障害者にとって大きなハードルです。テキストファイルやHTMLから作成するなど、工夫する方法はありますが、やはり最後は他の人の確認が必要で、細かいレイアウトは自分で変更できません。

しかし、ChatGPTを取り入れることで、そのハードルを低くできます。有料プランのChatGPT PlusのCode Interpreterではファイルのやりとりも可能です。こちらを使い、簡単なスライドであれば、作成することができました。実際の指示文です。

>xxxを説明するプレゼンの内容を考えています。

>Power Pointファイルを作ってください。

>スマートアートなどを用いて、視覚的にインパクトのある内容にしてください。

\*xxxには目的のタンゴが入ります

結果、テキストと簡単な図形が使用されたスライドが出力されました。ある程度実用的な品質だったと思います。自由にスライド作成ができるようになれば、上司へのアピールもしやすくなり、視覚障害者の職域拡大にもつながると考えています。

#### 審査員コメント

Chat GPTという新しいAI技術を活用してスライドを作製するという、素晴らしいアイデアに感服しました。プレゼン用のスライドを、イラストを交えて自分自身で作ることが出来れば、自身の能力や考え方を視覚に訴えてアピールすることが可能になり、仕事や社会活動において、強力な武器になります。是非、具体的作品を拝見してみたいと思います。今後のさらなるチャレンジを大いに期待いたします。



#### 三川 草平

1992年生まれ。

2016年に新卒採用された企業で、Excelのマクロ開発などを担当。

2018年に現在の企業へ転職し、セキュリティエンジニアとして勤務。

・受賞歴: 第37回全国障害者技能競技大会(アビリンピック) パソコン操作 銅賞

・保有資格: 情報処理安全確保支援士